１．件名：民間規格の技術評価に係る事業者との面談

２．日時：令和３年５月２５日（火）１０：００～１１：００

３．場所：原子力規制庁８階会議室

４．出席者：

原子力規制庁　技術基盤グループ技術基盤課　佐々木企画調整官、藤澤技術参与（テレビ会議システムによる出席）、椎名係員

核燃料廃棄物研究部門　大塚主任技術研究調査官、佐藤技術研究調査官、古田技術研究調査官（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制部研究炉等審査部門　前田安全規制調整官

日本原子力学会 標準委員会　幹事（テレビ会議システムによる出席）

原子燃料サイクル専門部会　幹事（テレビ会議システムによる出席）

LLW 放射能評価分科会　副主査　他４名（テレビ会議システムによる出席）

原子力エネルギー協議会　部長　他１名（テレビ会議システムによる出席）

５．要旨：

〇原子力規制庁から、配付資料を用いて「中深度処分対象廃棄物の放射能濃度決定方法の基本手順(AESJ-SC-F015:2019)」の技術評価の進め方等を説明した。

６．配付資料：

・資料１　原子力規制委員会における民間規格の活用について（平成 30 年度第 13 回原子力規制委員会決定）

・資料２　原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靭性の確認方法等の技術評価に関する検討チーム第１回会合資料一式

（https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/hakaijinsei/070000002.html）

以上